

第3期鳥取市図書館振興計画(案)

(概要版)



鳥取市教育委員会

計画の構成と期間

この計画は、本市の図書館のめざす将来像とその実現に向けた目標を明らかにしたもので、ここでは、その目標の達成に向けて、具体的な取り組みを示しながら主な指標を定め、長期的な見通しを表します。

計画の期間は、令和8年度から令和12年度までの5年として策定し、計画の成果を踏まえ、見直しを行います。

鳥取市のめざす図書館像

(理念) 市民一人ひとりの成長と地域の発展に貢献する図書館

鳥取市立図書館は、本や情報の提供をとおして、自ら学び、考え、行動する市民を支援するとともに、心豊かなくらしの実現や地域の課題解決を図り、市民一人ひとりの成長と地域の発展に貢献します。

めざす図書館像 3つの柱

めざす図書館像	施策
I 学びの場 地域の情報拠点として 「知りたい・学びたい」「課題解決」 を支援する図書館	<ul style="list-style-type: none">①くらしや仕事・地域の課題解決に役立つ さまざまな本や情報の整備と提供②資料相談(レファレンス)及び関係機関との 連携強化③インターネット等ICT(情報通信技術)環境 の充実と情報提供
II 交流と創造の場 地域文化の創造と発展を支え、 市民が集い・賑わい・つながり合う図書館	<ul style="list-style-type: none">①地域資料の積極的な収集と魅力の発信②市民が集い、賑わう、交流の場の創出③市民との協働による活力ある図書館
III すべての人の生涯に わたる読書を支える場 誰もが使いやすく、 市民とともに歩む図書館	<ul style="list-style-type: none">①年齢や障がいなどにかかわらず誰もが使い やすい図書館サービスの推進②子どもの読書活動の推進③職員の資質の向上と専門性の追求

施策と主な取り組み

I 学びの場

地域の情報拠点として「知りたい・学びたい」「課題解決」を支援する図書館

(1) くらしや仕事・地域の課題解決に役立つさまざまな本や情報の整備と提供

- 課題解決型情報支援サービスの充実
- 市や地域への政策立案等支援サービス・地域づくりサービスの促進

(2) 資料相談(レファレンス)及び関係機関との連携強化

- 資料相談(レファレンス)機能の充実と利用促進
- 関係機関との連携強化
- 市立図書館のPR活動の強化

(3) インターネットなどICT環境の充実と情報提供

- 印刷資料とデジタル資料が共存するハイブリッド図書館
- 情報リテラシーの支援
- 貴重資料や地域資料のデジタル化
- 電子図書館サービスの提供

II 交流と創造の場

地域文化の創造と発展を支え、市民が集い・にぎわい・つながり合う図書館

(1) 地域資料の積極的な収集と魅力の発信

- 地域情報の集積、継承、発信事業
- 小中学生向けの地域資料・情報提供の充実

(2) 市民が集い、にぎわう、交流の場の創出

- 市民や団体の自主的な講座や展示会の開催促進
- 各種講演会、講座の開催

(3) 市民との協働による図書館活動の推進

- 各種講演会、講座などへの地域人材の活用
- 図書館ボランティアの活動の活性化

Ⅲ すべての人の生涯にわたる読書を支える場

誰もが使いやすく、市民とともに歩む図書館

(1) 年齢や障がいなどにかかわらず誰もが使いやすい図書館サービスの推進

- 移動図書館車とコンビニ受取サービスの提供
- サービス拠点の見直しと設備の改善・更新
- 広域利用の推進
- 高齢者や障がい者向けの資料の充実
- 外国人が利用しやすいサービスの充実

(2) 子どもの読書活動の推進

- 胎児期から読書に親しめる読書環境づくり
- 読書ボランティア（グループ）との子ども読書推進事業実施
- 児童サービスの強化

(3) 職員の資質の向上と専門性の追求

- 専門性と経営能力を備えた職員（司書）の養成・確保

評価指標

主な指標	現在	目標
市民1人あたりの資料購入費	204円	208円
市民100人あたりの年間購入冊数	10冊	11冊
市民1人あたりの年間貸出冊数	4.4冊	5.2冊
実貸出者数	14,406人	15,000人
中央図書館入館者数	287千人	363千人
レファレンス受付件数	18,547件	32,000件
郷土をテーマにした展示開催回数	35回	45回
移動図書館車での貸出冊数	96千冊	100千冊